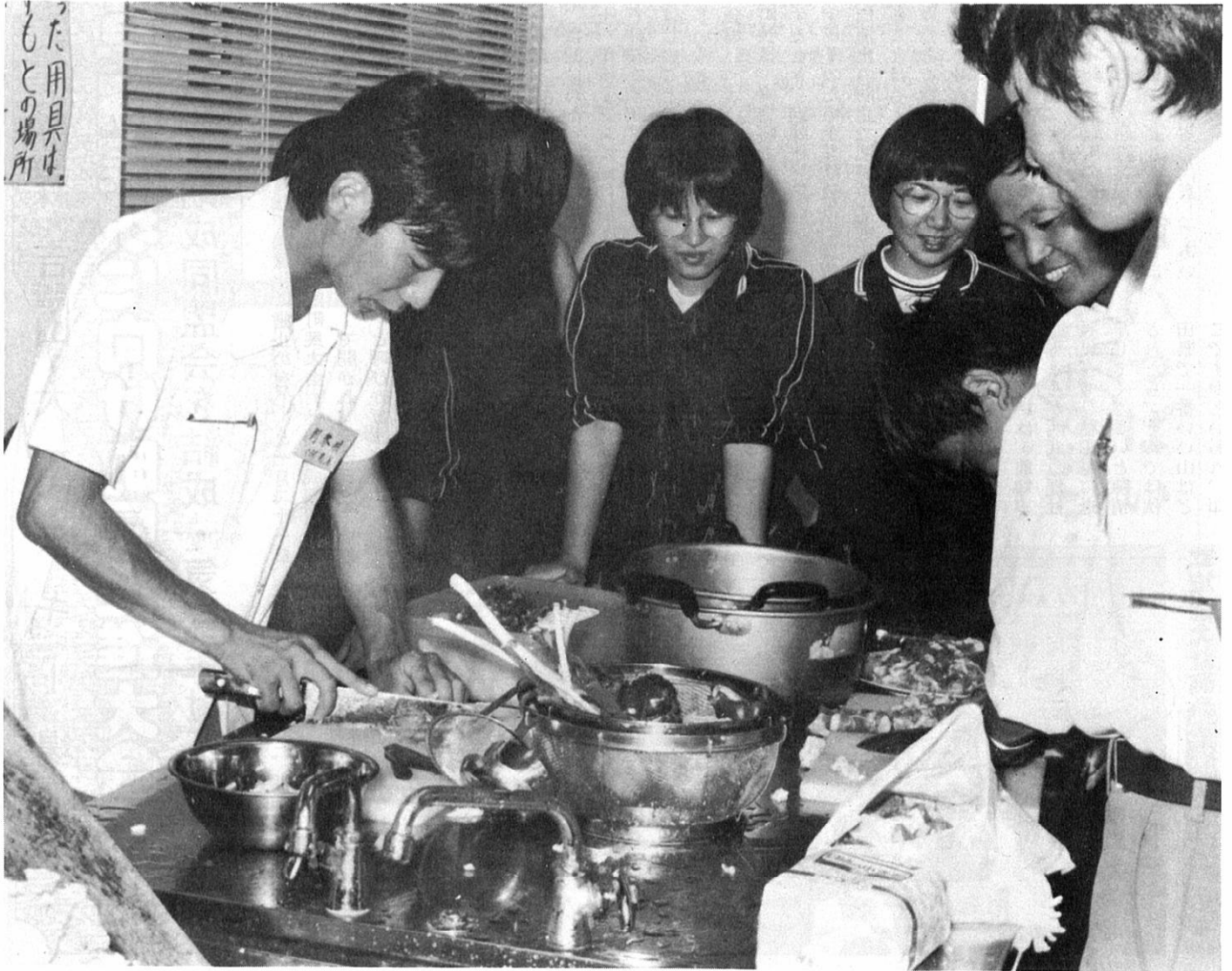




広報 もりよし

発行・編集 森吉町役場企画開発課 / 印刷 米内沢中央印刷所

No. 321



昭和59年
8月号

料理で国際交流

7月25日、26日の二日間にわたり、体を動かして学ぶ…ワークキャンプがコミュニティセンターで開かれ、営農大学校にきている10人の中国留学生と森中生徒が、留学生のつくってくれた中国料理を囲んで交流されました。初めての経験とあって中国語を習う者、手帳を交換する者などキャンドルの中で楽しい思い出をつづられました。

町の人口	
昭和59年7月末現在 住民登録人口	
男	4,913 (+5)
女	5,426 (+13)
計	10,339 (+18)
世帯数	2,818 (+6)



▶ブナ帯より一ノ腰を望む

森吉山大型スキー場 早期実現に向け町民促進大会開く 期成同盟会を結成 氣勢上げる

大型スキー場建設で過疎化に歯止めを——と七月二十一日、「森吉山大型スキー場開発促進町民大会」と同期同盟会設立総会が、コミュニティセンターで開かれ、全町民が力を結集し、スキー場の促進を図ろう」と呼びかけました。会場には、約五百人の町民が参加されました。

昨年六月、スキー場建設に取り組みことを正式に発表した、西武グループの国土計画株式会社(本社・東京・堤義明社長)は、その後、数回にわたって現地踏査をし、六十一年オープンに向け着々と進んでいることは、町民として大変喜ばしいことで、大きな期待をもっているところであります。

会場いっぱい町民を前に、近藤町長は、森吉町の将来計画を展望するとき、過疎化対策はさげられず、そのため企業誘致等による人口流出の防止で地域の活性化を図ることはもとより、奥地観光の拠点である森吉山の雄大な自然観光資源を最大限に活用した大型スキー場を整備し、雇用の拡大と地場産業の振興を図るうえで、ぜひとも必要である。

スキー場建設は町の発展、開発の目玉となる。早期実現に向け、町民のみならずとも結果集ましよう、と主催者を代表してあいさつされました。

59年五月 佐々木知事森吉町訪問、森吉山一ノ腰よりスキー場予定地を視察。
59年七月 佐々木知事森吉山登頂、森吉山スキー場予定地視察のために来町したが雨のために中止した。
59年五月 佐々木知事森吉町訪問、森吉山一ノ腰よりスキー場予定地を視察。
58年7月 知事記者発表
58年8月 国土計画(株)経営、岩手県栗石スキー場視察。
58年10月 国土計画(株)社長・堤義明氏現地視察。
58年10月 森吉山スキー場開発検討委員会(県・森吉町・阿仁町)現地調査。
59年1月 森吉山スキー場に関する打合せ会。
59年4月 国土計画(株)現地調査。
59年5月 泉丸山副知事森吉山スキー場予定地調査視察。



歓迎国土計画(株)森吉山スキー場開発

事は即座に、森吉山と答えたそうです。

大野台に飛行場をつくり、都会からの客を呼びなければならぬ、宿泊施設整備など、難題も多いので、本腰を入れて長期的課題として取り組まなければならない。そういう条件を整えるように努力したいと、祝辞をのべられました。

また、三浦議長は、森吉山は雄大な山麓と豊富な観光資源を擁しながら、立地条件などで立遅れていたが、スキー場ができることによって全国に名が広まるとともに年間二五〇人前後の出稼者の冬期雇用、民宿経営、地場産業の振興など地域経済への波及効果は大きいと思う。

冬期スポーツの花形であるスキー場を描くのは、町民にとっても永年の夢であり、皆様の賛同とご協力により、早期実現を働きかけてまいりたい、とのべられました。

北林県議は、前知事小畑さんが西武の堤社長に、ぜひ秋田県に進出してほしいと陳情されたら、それは秋田県で一番いい山はどこですかといわれ、知

(スキー場) 森吉山の観光開発計画の経緯

53年12月 秋田県観光振興計画を策定。森吉山に大規模スキー場を位置づける。

56年8月 「阿仁、田沢地域観光レクリエーション整備計画基本調査」を実施(株式会社ヤスマ、マーケティング研究所への委託調査)し、民間資本の導入の必要性が認識される。

57年2月 国土計画株式会社(社長・堤義明氏)が森吉山の森吉町側を視察する。

57年12月 森吉町、阿仁町が国土計画(株)に対し、それぞれ町長名、議長名で開発の要請を行う。県からも賛同の旨の意見書を添える。

58年2月 国土計画(株)が県に対して、文書でスキー場開発の意志を表明する。

58年2月 国土計画(株)経営のスキー場を視察する。(長野県、群馬県、新潟県のスキー場)

58年2月 秋田営林局及び地元営林署に対して、森吉山スキー場開発の経緯等を説明する。

58年3月 前田商業会青年部(12名)国土計画(株)経営の上越地区(新潟県)スキー場視察。
58年4月 国土計画(株)が森吉

▼地域産業おこしを促進する。など四項目を、町民の大拍手で採択されました。
また、会長に選任された町長は、住民の意志の結集として、強力に国土計画ならびに国、県に働きかけ、一日も早く実現の日をみることに努力をする、とあいさつの中で約束されました。

▼森吉山大型スキー場の昭和六十年間開設を目指し、陳情、要望等具体的な行動を展開する。
▼関連交通通信体系の整備を図る。
▼民宿施設の整備の促進を図る。

「あすの町づくりのために」



講師 安間一勇氏 (株)ヤスマ・マーケティング研究所社長



森吉町長 近藤 富治郎

県で委託された「阿仁・田沢地域観光レクリエーション整備計画基本調査策定」者である、安間一勇さんに「あすの町づくりのために」と題し講演をお願いしました。

先生は、はじめて森吉町をおとされたのは56年6月で、その時の第一印象は、「川辺のふちにある明るい町」奥行の広い資源を有した町「だと感じられたそうです。

山村がなぜ過疎化するのか、それは、その地域の人々の熱意である。どこの町でも悩みごとはあるが、その根源はひとつで言えばやる気があるかないかの問題であ

る。今後の町づくりには、「産業おこしをすること」「充実した日々を送るような町にすること」「土地の文化を活用した文化的な風土づくり」の三つの考え方があふように思う。そして人間の情でふるさと運動を展開しなければならぬ、地域づくりは一昼一夜にしてできないので、じっくりと長い目で見る必要があるのではないかと感じられる。

観光というのは、非常に地域効果大きい。たとえば小売業の売上げの中で、町に残る金は27%、工業は業種によって違いますが出荷額の50%、観光は実に70%もが地元に残るといえる。

不況以来、温泉観光地は厳しく全国に共通しているが、それに反して伸びているところは、今まであまり温泉に頼らずに、自然の中でいろいろなことができる。たとえば、スキー、川遊び、釣、自然

最後に、「町よし、人よし、森よし町」とよしくめで表現され、講演を終えました。

残暑 お見舞申し上げます



森吉町長 近藤 富治郎

今年、雪消えがおくれ、春も短かく、田植えの遅れが心配されましたけれども、その後の高温、多照で稲の生育は今のところ大変順調のようです。

昭和五十九年も、はや前半を過ぎましたが、町行政も驚ノ瀬湯ノ岱線の道路改良工事、米内沢農免農道の着工、とりわけ森

四項目を決議

大型スキー場を開発し、冬期観光の定着によって通年観光を確立し、雇用の拡大、地場産業の振興

吉山大型スキー場については、佐々木知事の現地視察にともない、取付道路も具体的なものとなり、昭和六十一年オープンにむけて着々と進行しておることは誠に喜ばしいことであります。

今後も、森吉町を活性化するため、町民と一体となって創意をこらし、一層頑張りたいと存じます。暑さ厳しい折、皆様のご自愛をお祈りいたします。



▶ 森吉山頂はすぐそこ
ファイト



▲ テント張りも審査の対象(ノロ川キャンプ場で)



民泊やキャンプファイヤーで森吉町の想いで残す



▲ 秋田県指定無形文化財
阿仁前田の獅子踊り
▲ ハサ箱と駒
▶ 行 列
◀ 獅子舞い
歓迎



◀ 化ノ沢の岩場を登る
男子団体

▼ 民泊、秋田名物
キリタンポをご馳走
いただきま〜す。



リック背に森吉山と青空に汗を流す

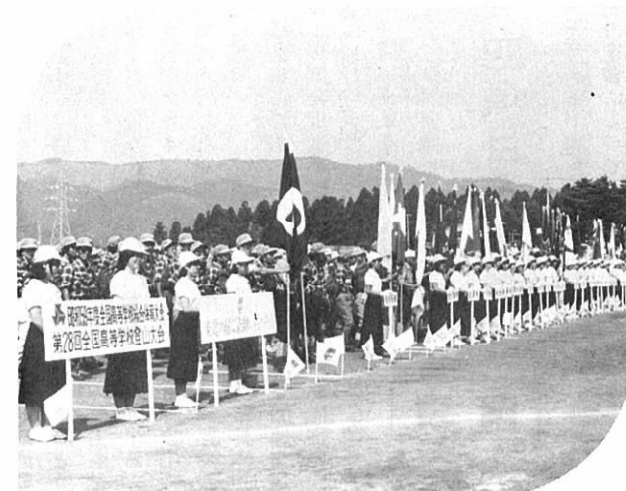
秋田インターハイ・登山大会終る

全国の若人 青春に燃ゆ



団体・秋田県代
表校男女制す

- ▽男子団体 (A隊) 角館 (秋田) 宗像 (福岡) 宇和島南 (愛媛) 作手 (愛知)
- ▽女子団体 (B隊) 本荘 (秋田) 高島 (滋賀) 水沢 (岩手) 宇和島南 (愛媛)
- ▽種目男子縦走 (C隊) 防府 (山口) 中大付 (東京) 松江工 (島根)



▲ 登山大会開会式 (田沢湖町)

▼ 阿仁前田で入山パレード



▲ 入山式であいさつする近藤町長



◀ 力強く選手宣誓
(角館高校・石河主将)



◀ 入山式で歓迎のあいさつを
のべる米高の相馬雅人君



▶ 浦田の子供達によるハツ払い



◀ 阿仁前田入山式

▶ゲートボール場から寿荘を望む



老人憩の家「寿荘」に ゲートボール場 創作庭園併設

老人憩の家「寿荘」は、地域の老人、一般住民に対し、教養の向上、心身の健康の増進、レクリエーション等の場として、昨年度約四、九〇〇万円を投じて建築されましたが、このたび、憩の家設置目的にかんがみ、健全な憩の場を確保するため隣接地にゲートボール場及び創作庭園を建設、環境を整備し、地域の皆様方にご利用いただくことにいたしました。

8月26日オープン

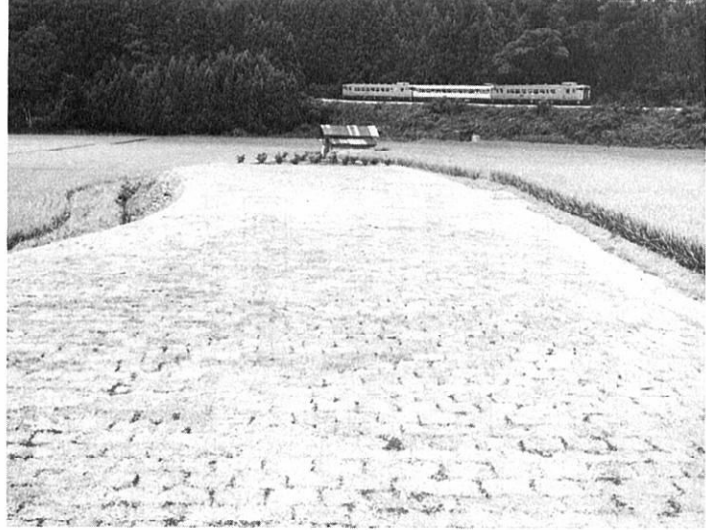
規模

○ゲートボール場
面積 一、六六四㎡
コート 二面

○創作庭園
面積 五四七㎡

竣工にあたり、池田建設株式会社社長・池田水雄氏より、寿荘に冷温水器が寄贈されました。

▶創作庭園



9億6,500万余投じ 町道石坂大淵線完成 中学校の通学路に一役

根小屋, 白坂, 大淵 部落の夢 実現!

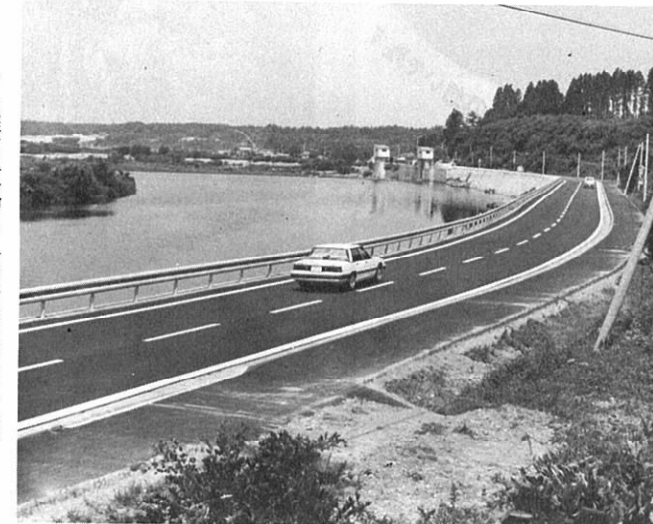
本路線は、当町米内沢駅前より県道桂瀬笹館線に通ずる唯一の幹線町道で、特に森吉統合中学校の通学路であるが幅員が狭く車輛通行に大きな支障をきたしておりました。この狭い道を解消するため、昭和五十九年度より本路線の重要性が認められ市町村道路代行改良事業として秋田県が工事に着手し、昭和五十六年度で改良工事が完了、引続き国庫補助事業として町が舗装工事に着手いたしました。この度各々の懸命な努力によって昭和五十九年七月三十日完工式はこびとなりました。



事業種別	年度					
	50	51	52	53	54	55
市町村道路代行改良工事	6,000	24,000	54,000	97,800	150,000	240,000
舗装新設工事	—	—	—	—	—	—
	56	57	58	59	小計	町単事業
	227,700	—	—	—	799,500	35,650
	15,000	28,800	63,300	23,400	130,500	965,650 千円

代行改良工事
延長 4,930m 幅員 10m
舗装新設工事
延長 3,269m 幅員 10m

▶立派な道路に(根小屋頭首工附近)



農業委員選挙

十人の当選者決まる

前田選挙区は投票で 米内沢選挙区無投票

任期満了による森吉町農業委員会委員一般選挙は、七月十日に告示され、立候補者が定数(五人)を上回った前田選挙区で十五日投票が行われ、即日開票されました。前田地区の当日の有権者数は、二千二百六十三人で、投票率は七八・五二%でした。

また、米内沢選挙区では、立候補者が定数(五人)ちょうどで

- ◆米内沢選挙区(定数五人)
 - 金 祥品(向本城・30才)
 - 佐藤 友五郎(鶴田・71才)
 - 奥田 逸郎(浦田・60才)
 - 松岡 新蔵(大町・64才)
 - 金 兵作(本城・59才)

◆前田選挙区(定数五人)
 若松 繁雄(五味堀・45才)
 三浦 古作(根森田・59才)
 吉田 伝蔵(森吉・47才)
 鈴木 幸雄(桂瀬・53才)
 山田 卯三郎(惣内・66才)
 このほかに、農協推せん佐藤徳松(神成・69才)、農業共済推せん武石吉呂(根小屋・49才)、学識経験者の柴田健治(本城・54才)、森川猛(小又・56才)の十四人が会が構成されることになりました。

会長に奥田さん

7月26日に初会議を開き、会長に奥田逸郎さん、会長代理に鈴木幸雄さんが選ばれました。任期は三年です。

清流ノロ川を見たいなアー スキー場視察からノロ川に変更

知事



◀ノロ川のブナ原生林にうなづく佐々木知事

佐々木知事は十一日、自らの目で森吉山大型スキー場予定地を視察するため、山頂をめざすことにしていましたが、悪天候で視界がきかず急換取り止め、ノロ川牧場キャンプ場などを視察されました。知事には、自然保護課長、観光物産課長ら十数人が随行され、地元からは近藤町長、北林県議らが同行されました。

最初にノロ川牧場を案内。放牧頭数は、牧草の育成状態や管理は、などただだされ、係を悩ましていました。また、ノロ川キャンプ場では、管理棟のソーラーシステムやインターハイ登山競技のテント設置地を見られたあと、「清流ノロ川はどこですか」「ブナの苗はどれですか」と質問されていました。ノロ川のせせらぎを聞きながら天を仰ぎ、空の青、ブナ林の緑と色あざやかな大自然を満喫された様子で、しばし、目をとじられていました。

この後、森吉山荘で昼食をとりながら懇談され、一日も早くスキー場が出来るよう強く要望し、町長は知事と固い握手をかわされました。

ねんきん 20歳 スタート 国民年金

成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

二十歳になったあなたに国民年金からのメッセージをお送りします。「国民年金ってなあに」とあなたはピンとこないかもしれせん。しかし、実際のところ私たちが年金制度と係り合っているのは、二十歳前後までの就学中の期間を除いた一生にわたります。この期間は平均的に見ると、費用を負担していく側にあるのが約四十年、年金を受給する側になるのが二十年近くになります。六十歳ぐらいいなるでしょう。私たちの生活と年金の結びつきは、切っても切れない関係なのです。

わが国の公的年金制度は

わが国の公的年金制度(国で行っている年金制度)は、国民年金厚生年金、船員保険、国家公務員等共済組合、地方公務員共済組合、私立学校教職員共済組合、農林漁業団体職員共済組合の七つに分かれています。そして国民のだけれども、必ずいづれかの年金にはいることとなります。ちなみに国民年金の加入者は、全体の五割近くになっています。

国民年金とは

農業や商業、サービス業などの自営業とその家族のための制度で二十歳から五十九歳までの人は、必ず加入することになっています。なお、サラリーマンの奥さんや昼間部の大学生などは、希望によって加入できることになっています。

国民年金の年金給付は

国民年金の給付には年をとったときの老齢年金、通算老齢年金、不慮の事故などにあつて障害者となったときの障害年金、一家の働き手が亡くなって母子世帯になったときの母子年金や他に寡婦年金、遺児年金などがあります。

保険料は



保険料は月額六、二二〇円です。さらに多くの年金を受けた人には別に四〇〇円の付加保険料を納めることもできます。また、生活が苦しいなどの理由で、保険料が納められない場合には保険料の免除制度もあります。

加入手続きは

二十歳になった方、二十歳を過ぎてまだ何の年金にも加入していない方はいます。印かんを持参して係までおいでください。

◎お知らせ◎

福祉年金を受けている人、八月は年金証書を提出する月です。これは、毎年一回、受給権者本人やその家族の所得によって、向う一年間の福祉年金が受けられるかどうかが決められ、「国民年金証書」に支払金額が記入されますので、提出されない場合は、次の十一月期の支払分から受けられなくなりま。

左記の日程で行いますので必ずおいで下さい。

- 8月20日(月) 米内沢全域 場所||コミュニティセンター
 - 8月21日(火) 米内沢の一部と浦田地区 場所||役場
 - 8月23日(木) 前田地区全域 場所||前田支所
- ※時間はいずれも午前9時から午後2時までです。不明の点がありましたら役場年金係までおたずねください。

保健だより



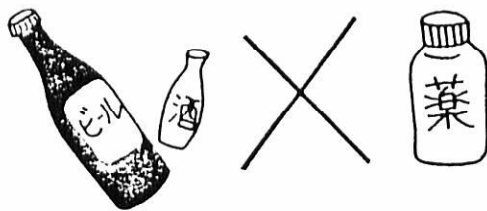
老人とくすり

老人には、高血圧や心臓病など長い間、くすりを飲まなければならぬ病気が多く、又老人は腎臓や肝臓の働きが弱くなっているため、くすりのききめが強く現われることがあります。視力が弱くなったり、耳が遠くなった老人は薬の種類、量などまがわれないよう家族みんなで注意してあげて下さい。

高血圧症とくすり

高血圧症で薬物療法に用いられるくすりは一般に「降圧剤」とよばれています。高血圧症の原因は、個人個人違います。又症状もいろいろですからお医者さんは、それぞれの患者さんにあうようくすりを処方してくれます。血圧が高いからといってよその人からくすりをもらってのんだりしてはいけません。自分にあつたくすりをのむことが大事です。

又、くすりをのんでから、立ちくらみ、貧血、疲労感等を覚えたり、動悸したり、脈がはやくなったり、胃腸の調子が悪くなったりした時は必ずお医者さんに話してください。



お酒とくすり

カゼをひいて風邪薬のみながらお酒をのんでいる人をよくみかけますが、これにはいろいろ問題があります。たいていのくすりはアルコールによく溶け、しかもアルコールは胃から吸収されて、そのききめが早くしかも一週に現われます。それだけではなくアルコール自体が麻酔薬に似た作用をもっているため催眠薬や鎮静剤のききめが増強され、効きすぎることもあるので注意が必要です。くすりをアルコール飲料と一緒に飲むと思わぬ危険を伴うことがあるのでやめるべきです。

みづかな歴史 (29) 市の歴史

阿仁鷹巣地方の市は二の日は米内沢、三の日は前田、四の日は阿仁合、五の日は比立内、六の日は休んで、七の日は鷹巣、八の日は沖田面、とつづく。

最も古い歴史を誇るのは米内沢市と思われるが、文献で知るかぎりでは木戸石市が一番である。木戸石市は一七〇〇年(元禄13)に藩主から市札を拝して開市したという。製材品を能代に舟で運び、婦りに日用雑貨を積んで来て市に出したという。毎月九日と十九日の二日であった。米内沢市と共に米を扱うことのできる市で、一時は米内沢市をしのいだというが、浮き沈みがあり、明治に入って大火にあり、李岱に移転せざるを得なくなった。

李岱市は八の日だった。李岱は米とマユの集散地で、明治・大正期には米内沢と並ぶ盛況ぶりであった。それを支えていたのは、イロハ四十八歳を持つ在郷豪商平川利兵衛だった。

沖田面市は、李岱市が閉市した戦後に始まったものである。阿仁合市は天明のころ水無で始まったという。米内沢と同じ二の日は明治十一年からである。ナンコ茶屋が出てにぎわったという。



鷹巣市も古い歴史がある。正式には一七〇五年に始まったというが、実際にはそれ以前という。米内沢市は、江戸の落語家船遊亭扇橋が一八四三年に見ている『奥のしおり』に、盛況であったと書いている。『永年記』(成田文書)には一八四七年十一月二日の米内沢市はハタハタ市で、近在から買出し舟が七十艘も集まった、とある。定例日市のほかにも、益市や正月市などが立つてにぎわっていた。

前田市は明治初期に、比立内市は明治二十一年に始まったという文献もあるが、真偽のほどはわからない。実際はもっと古いのではなからうか。

昔の市には地方の名物が沢山出た。折渡の竹細工、本城のワラゲラ、道城のネコ、大又小又のマダヤブドウづる製品、山菜、杉山田のイタコ札、根田のカッパ秘伝薬に阿仁川産の魚等々である。

栄えた市も、昭和三十年代の高度経済成長期に入ると共に、存在の意味が薄れ、

繁華街から、裏通りや川原に追いやられた。現在は、鮮度がよい、多少安いだけだが特色となつて昔日の面影を失ってしまった。最近ではあちこちに小規模の夕市、日曜市などが立つて定期市の存在をおびやかしている。

(町史編纂会)

▲おばあちゃん新鮮だよ 買って

投稿 ごぎん刺し

大町 松橋 とみ子

「ごぎん刺し」に魅せられて、生活の合間に同好の人々に呼びかけ、グループを作つて刺し始めてから早や十年。

「ごぎん刺し」の素材は、気品ある落ち着き、幽雅さは一体どこから生まれてくるのだろうか。小さな財布一つにしても、持つ人が奥ゆかしく優雅に感じられるから本当に不思議です。一針一針のミクロの刺繍、布の織り目をかぞえながら、一目でも間違つと模様全体がくずれするため、全神経集中の困難な仕事です。困難であるが故に出来上がったものに、あの魅力が生まれるのでしょうか。

「ごぎん」のルーツをたどれば寒さの厳しい津軽の農村の人々が保温のため、愛情をこめて刺したことに始まると言われています。東北の女性の愛情と辛抱強さが、このような素晴らしい魅力ある芸術を生んだのでしょうか。時代は移り変わり、生活様式も変化して行きます。この烈しく変化する現代にマッチするよう、また、米内沢独特の「ごぎん」を創

米内沢のグループの皆さんは、雪国の女性故か辛抱強く、上手です。色彩感覚にすぐれ、素晴らしい芸術品を作ります。一年に一度の作品展示会が、その発展と向上を物語っています。十年の年月をかけて、やっと「ごぎん刺し」の喜びが皆に分つてきたような感じがします。米内沢にもこんな素晴らしい芸術があつたのかと言われるまでがんばって行きたい。



みんなでさがそう



いま、あの人はどこに

みなさんのご家族や身近な人の中で行方のわからない方はありませんか……?

8月1日～31日

警察署では、もしやとお考えの方のために、家出人や行方不明者をさがす相談所を開いております。お気軽におたずねください。

森吉警察署 ☎2-3125



泉谷さん



佐藤さん

佐藤篤司さん 泉谷武三郎さん に優秀賞

第18回秋田県林業経営コンクール

8月1日、秋田市において第18回秋田県林業経営コンクールが開かれ、当町から二人の方が優秀賞に輝きました。秋田県知事賞・林業経営の部で...

Table with 3 columns: 品名 (Item Name), 標準的な小売価格 (Standard Retail Price), 税額 (Tax Amount). Lists items like 乗用自動車, ルームクーラー, etc.

三国税だより

物品税

物品税は、宝石類やゴルフ用品自動車などぜいたくな装飾品や娯楽用品、嗜好品などにかかる税金です。身近な物品の小売価格に含まれている標準的な物品税額は次のとおりです。

国こんなとき必ず届出を(保)

世帯主は、自分の世帯に属する被保険者の資格に異動があった時(他の健康保険に入った時、他の健康保険をやめた時、他市町村へ転出した時、転入してきた時、子どもが生まれた時、死亡した時)は、必ず14日以内に届出をしなければなりません。

Table with 2 columns: 届出をしなければならない場合 (Cases where notification is required), 持参するもの (Items to bring). Lists various insurance and notification requirements.

図書あんない

7月のベストセラー 黒柳徹子「トットちゃんのカルチャーショック」渡辺淳一「愛のごとく上・下」ホイチャイプロダクション「見栄講座」...

森吉町史資料集 北秋の自然誌

一冊 一、〇〇〇円 図書館にあります。

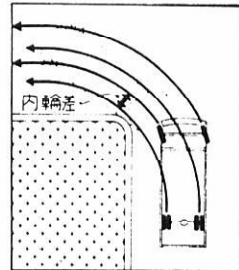
神沢利子「いたすらラッコとおなべのほし」渡辺茂男「くまたんたんじょうび」七尾純「むしぼくんだいすき?」つだみつお「きかんしゃバビー」ほか

野菜をゆでるコツ

野菜は、その持ち味をこわさないように、美しくゆで上げるのがポイントです。...

交通安全 家族話し合おう

迫ってくる大型車の後輪 (内輪差を知ろう)

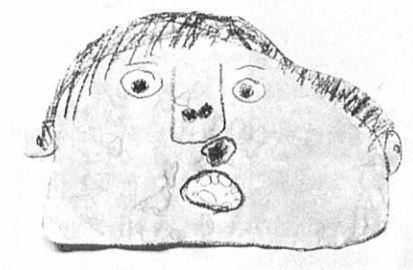
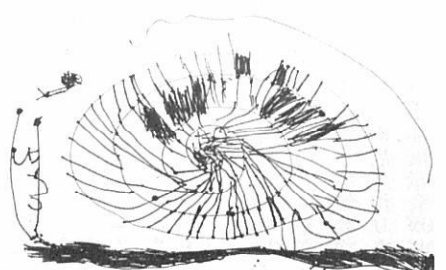


①交差点の角に立って、信号が変わるのを待っていました。そこへ大型トラックがやってきて左折し始めます。...

左折時の事故原因には、内輪差によるものが目立ちます。内輪差とは、車が曲がる時、後輪が前輪の通った場所よりも内側を通ることをいいます。...

千ピッコの広場

浦田保育所



年長「かたつむり」 たなか さとし 年中「わたしのかお」 すずき ふみこ 年少「きしゃ」 さとう かずと

川や沼、水路を、声かけあってきれいにしましょう

名勝地、史跡、公園など私達のうるおいの場からゴミをなくそう

親子で自然に親しもう

おもしろ昆虫採集



☆こうやって木をゆすると、カナブンなどの甲虫類が落ちてくるんだ。

昆虫採集は楽しいもの。虫を追って走り回っていると、時間がたつのも忘れてしまいます。でも、捕虫アミがないと昆虫採集はできない、なんていっている人はいませんか。こんな方法でも虫は捕まえられるのですよ。



昆虫採集のコツ

- ☆捕虫アミ——あまり柄が長すぎるものは、かえって使いにくいよ。
- ☆チョウ——通り道があるので、待ち伏せして横からすくって捕ろう。
- ☆セミ——静かにアミをくり出して、飛び立つ直前をすくう気持ちで。木の幹にアミをかぶせても、横からすりぬけてしまうよ。
- ☆バッタ——飛びはねて着地する時がねらい目。タイミングよくアミをかぶせよう。腕がよければ帽子でも捕れるよ。
- ☆カブト虫——夕方、コナラ、クヌギの木にハチ蜜をぬって置いて、朝はやく行ってごらん。



カマキリのつかみ方

クモの巣アミの作り方



素手でトンボを捕る方法



森吉町にも自然がいっぱい

森吉山のお花・小又の風穴・そして野山の虫……

森吉町消防訓練大会

規律の中に 機敏な動き



森吉町消防団の訓練大会が、去る7月22日、前田小学校グラウンドを会場に開催されました。消防団の訓練大会は、災害に際し規律ある機敏な対応を図ることを目的に全団員が参加し、規律訓練、自動車ポンプ操法、小型動力ポンプ操法の訓練を行うものですが、参集した団員は猛暑にもかかわらず分団ごとに整然と訓練をくりひろげました。

今年大館北秋田支部訓練大会に出場する、規律訓練の第七分団、自動車ポンプ操法の第六分団、小型動力ポンプ操法の第一分団は、それぞれ、早朝・夜間に厳しい練習をつけておりますが、この日それぞれの練習の成果を披露し、

模範的な演技に盛大な激励の拍手が送られていました。消防団は民間の有志の人々によって組織され、非常時には本来の職業を投げうって災害から郷土を守るために献身的な活動を行います。その使命を遂行するために日頃の訓練も怠らず町民のいのちと財産を守るために常に気を配って活動に従事しております。町民のみならず消防団員のこうした努力を理解され、火災を出さないよう、また災害を未然に防ぐよう協力し合いたいものです。

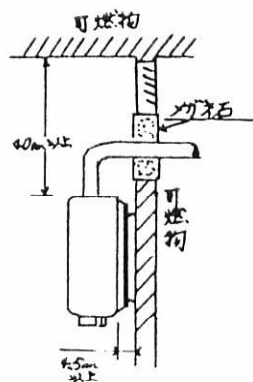
あとで「よりいま」が大切 火の始末

入札結果

- 〔町道改良工事〕
- ◎砕測線 請負額↓3、260千円
 - 請負者↓吉勝組・吉田祐基
 - 工事期限↓12月6日
 - ◎細越線 請負額↓2、248千円
 - 請負者↓藤作建設・藤島作之助
 - 工事期限↓10月17日
 - ◎大袋線 請負額↓2、820千円
 - 請負者↓(株)田中組・田中茂男
 - 工事期限↓10月17日
 - ◎桂坂公園線 請負額↓2、236千円
 - 請負者↓(有)庄栄組・庄司栄蔵
 - 工事期限↓10月17日
 - ◎日栄線 請負額↓4、650千円
 - 請負者↓(株)土佐太郎
 - 工事期限↓10月17日
 - ◎松栄米畑線 請負額↓1、660千円
 - 請負者↓(有)米沢実
 - 工事期限↓8月28日
 - ◎根小屋高線 請負額↓4、926千円
 - 請負者↓(有)細田組・細田福治郎
 - 工事期限↓10月17日
- 〔公共育成牧場整備事業〕
- ◎道路整備工事 請負額↓5、010千円
 - 請負者↓(株)山建設(株)・奥山久次郎
 - 工事期限↓8月20日
 - ◎障物工事 請負額↓2、420千円
 - 請負者↓(株)田中組・田中茂男
 - 工事期限↓8月20日
 - ◎牧野樹林整備 請負額↓950千円
 - 請負者↓松岡造園・松岡洋
 - 工事期限↓11月15日

火の用心 (4)

ガス器具の不始末から、よく火災が発生します。火を消さないで、その場を離れたため、ナベに引火したものが、消したつもりが、完全でなかったため天井から布きんが落ちて引火したものです。ガスは、生活の隅々まで行きわたつ



簡易給湯器は、図のように取り付けてください。

「共に生きる町づくり」をテーマに森吉町社会福祉大会が次のとおり開催されますので、奮ってご参加ください。

1日時 9月8日(土) 午後1時

2会場 町民体育館

3 提言発表 学校関係者、民生児童委員、社協理事 三名。

4 講演「これからの福祉について」 講師「北秋田福祉事務所」 保護課長 荒川昭一氏

森吉町

社会福祉大会

「共に生きる町づくり」をテーマに森吉町社会福祉大会が次のとおり開催されますので、奮ってご参加ください。

1日時 9月8日(土) 午後1時

2会場 町民体育館

3 提言発表 学校関係者、民生児童委員、社協理事 三名。

4 講演「これからの福祉について」 講師「北秋田福祉事務所」 保護課長 荒川昭一氏

おしらせ

8月18日 小又峡 テレビ放映

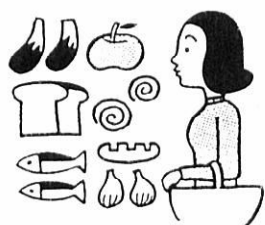
お盆中 ゴミの収集 にご協力を

8月14日～16日までの3日間、ゴミの収集は休みになります。ご協力ください。

全国消費実態調査

来る9月、10月、11月の3か月間にわたり、昭和59年全国消費実態調査が実施されます。この調査は、全国の世帯の家計を総合的に多面的にとらえるための統計調査です。ご協力ください。

対象地区 米内沢駅前的一部 日栄、桂瀬の一部、上羽立、下羽立、惣内



ことば

「汗みどろ」の「みどろ」は「血みどろ」と同様、まみれた状態をさします。「汗しずく」は汗がまるで雫(しずく)のようにしたたり落ちる形容で「玉の汗」に近い表現といえるでしょう。

古語の「汗しどど」の「しどど」は「しどしど」の意。現代語でいえば「汗だく」です。

「だくだく」は流れ出るさまを表す擬態語で、略して「汗だく」。ひどく汗をかくことの表現は数多くありますが、この「汗だく」がいちばん実感的でしょう。

汗みずく

八月ともなれば夏も盛り。池内たけしの俳句に「居ながら汗の流るる日なりけり」といった暑さが続く、ちよっと動いただけで「汗みずく」になってしまいます。汗びしょりになる「汗みずく」の「みずく」は「水漬く」が語源で、水につかること。着ている衣類が水にひたつたようにぬれることをいいます。

「万葉集」巻十八にある大伴家持の歌「海ゆかば水漬くかばね」の「水漬く」と同じですから、ずいぶん古い言葉を使っているわけ



戦没者追悼式

日時 8月18日(土) 午前11時
 場所 コミュニティセンター
 バス 小滝 9時20分、前田駅前 10時。大沢 9時10分。本城農協前 10時。

乳幼児健診

●乳児健診
 8月30日(木) コミセン
 ●育児相談
 8月23日(木) 前田集落センター

予防接種

9月10日(月) 三種混合
 コミセン……………午後1時
 集落センター……………午後2時30分

母子手帳交付日

9月5日(水) 9月19日(水)
 妊婦さん本人が福祉保険課衛生係までおいでください。

うるおいとゆとりある心豊かな町づくり
 とりある心豊かな町づくり

作文募集

うるおいとゆとりある心豊かな町づくりの推進をはかるためには、なによりも町民の声を指標とし、映させてゆくことが大切であります。この趣旨から、「森吉町ふるさと文化振興計画」及び「森吉町総合開発基本構想」策定年度にあたり、住みよい町づくりのための作文を募集し、将来展望に資する予定で、皆様の多数の応募を願います。

対象 小学校三年以上の町民
 主題 「うるおいとゆとりある心豊かな町づくり」をメインテーマに、次のようなテーマでお書きください。(趣旨にそった内容であれば題は自由です)
 「昔の良さを見直そう」「ふるさとを自然」「過疎を考える」「まち並」「川舟のあったころ」「産業の振興はどうあるべきか」「伝承芸能の存続について」「阿仁合線開通のころあれこれ」「阿仁合線が廃止になれば」「昔の味・今の味」「近所のように」「雪を楽しむ」「夏のあそび」「川の思い出」「手づくりの味」

「人が少なくなると」「私の生まれたころ」「住みよいふるさととは」「特産物をつくりだすには」「農業今昔」「ふれあいについて」「車のなかったころ」「おじいさんおばあさんから聞いた話」「健康づくりのために」「スポーツ振興」「美しい町とは」等々
 枚数 四百字詰原稿用紙三枚程度
 〆切 昭和五十九年九月末日迄
 宛先 役場企画開発課
 発表 1.うるおいとゆとりある心豊かな町づくり 作文集に掲載し発表する。
 賞 応募者全員に記念品を贈呈する。
 備考 提言の内容が望ましい。

交通事故の
 ご相談は
 お気軽にどうぞ

相談時間 月々金曜日は午前9時30分〜午後4時40分まで
 土曜日は9時30分〜12時まで
 弁護士相談日 毎週木曜日、午後1時〜4時まで。
 場所 秋田市中通三丁目2・44
 秋田自動車保険請求相談センター
 ☎ 0188(32)3279

お誕生 おめでとう



金 弘幸(勉・長男) 本城
 神成 舞(次男・二女) 浦田
 柏木 純子(義美・長女) 白坂
 金 明日香(義孝・長女) 向本城
 成田 優資(義勝・長男) 大町
 森川 泉(正広・長女) 小又
 吉田 桂子(行雄・長女) 惣瀬
 塚本 咲季(仁志・長女) 鷺ノ瀬
 渡部 静香(勝好・長女) 前田駅前



ご結婚 おめでとう



沢岡孝幸 弘前市
 細田さなえ 七曲
 工藤一夫 寄延
 佐藤久美子 阿仁町

おくやみ



籾内和久 鷹巣町
 工藤久美子 寄延
 佐藤成人 鷹巣町
 金田やす子 横町



善意 香典返し

本城 柴田喜代治 一万円
 菅林団地 小田島淳一 二万円
 新屋布 大淵晃治 三万円
 米内沢駅前 武石甚作 二万円
 惣瀬吉田正一 二万円
 八幡森庄司久雄 三万円
 本丁北林直蔵 五万円

寄付金

一万円(拾得金)新丁 奈良浩平
 三万円 第五回阿仁部民舞踊発表チャリティショー収益から
 前田民踊同好会代表 三浦靖

8月31日は固定資産税、町県民税2期分の納期限です。忘れずに納めましょう。